

## 2026年度生産性向上支援訓練オープンコース コース案内

主催：滋賀職業能力開発促進センター（ポリテクセンター滋賀）

（問い合わせ先）生産性センター業務課 TEL：077-537-1176

コース番号	012	訓練分野	B.組織マネジメントー組織力強化
コース名	管理者のための問題解決力向上		
正式な コース番号・ コース名	26-25-12-051-012 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 ー ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2026年7月16日（木） 9：30～16：30（昼休憩 12：30～13：30） 受付開始 9：10 9：20までにご着席ください。オリエンテーションを行います。		
会 場	ポリテクセンター滋賀 滋賀県大津市光が丘町3-13 JR石山駅から徒歩10分、京阪唐橋前駅から徒歩5分 無料駐車場有（事前予約不要） TEL：077-537-1176		
対 象 者	中堅層・管理者層 ●管理者として、問題発見・原因分析・解決に必要なスキルを習得したい方 ●各部門での課題や問題を社内で共有し、解決策を提案、実行したい方 ●業務の問題の本質を的確に捉えたい方		
習得する スキル等	●組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法 ●管理者として必要となる問題解決を実行するためのスキル		
ポイント	①一般的な問題解決研修ではなく、問題発見・解決に必要な管理者の視点を重視した内容にした。 ②問題解決のベースになる「論理的思考（ロジカルシンキング）」のエッセンスを盛り込んだ。 ③知識付与に偏らないよう、グループ討議を通じて、実際の自分の職場で使える手法を体験する演習を入れた。 ④実際の個人課題を検討、発表して、研修後もそのフォローが会社側でできるようにした。		
	1 組織の課題と対応策 （1）管理者の問題解決とは何か ・企業における管理者の役割 ・問題解決において管理者に求められていること （2）発生型の問題と設定型の問題 ・問題のタイプ（発生型と設定型） ・タイプ別の課題解決プロセスの違い （3）論理的思考 ・論理的思考とは何か/必要性/効果 ・論理的思考の特徴 ①結論・主張を明確にする ②構造化して考える		

内 容	③ストーリーを組み立てる 【演習1】 主張(結論)の構造化（グループ演習と発表）		
	2 問題の発見と見える化 (1) 問題発見のプロセス <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の全体プロセス</li> <li>・前半プロセス（「テーマの設定」「現状把握」「目標設定」）</li> </ul>		
	3 問題解決に向けた取組み (1) 解決策の立案と実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・後半プロセス（「要因分析（または方策検討）」「対策立案」「対策実施」「効果把握」「歯止め」）</li> </ul> (2) 課題解決ツール <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事に役立ついろいろなツール（思考の生産性向上を助けてくれる手法やフレームワーク）</li> </ul> 【演習2】 課題解決ツールの活用演習（グループ演習と発表）		
	(3) 論理的思考を鍛える <ul style="list-style-type: none"> <li>・三角ロジックの活用</li> <li>・日常で鍛える論理的思考</li> </ul>		
実施機関	パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社		
定 員	15 人	受 講 料	3,300 円（税込）
使用ソフトウェア	-	実施機関・講師からのメッセージ	
持参品等	筆記用具		
備 考	-	知識やスキルの習得に加えて、職場ですぐに実践できるように、ポイントごとに個人やグループの演習を組み込んでいます。	